

2026 SCHOOL GUIDE

聖なる灯を胸に 看護師を目指す



横浜市医師会



聖灯看護専門学校

Mission

本校は、横浜市医師会が横浜市の
財政支援と協力のもと運営しています
本校を卒業した看護師が
横浜市内の医療機関等に就職して
横浜市民の健康に寄与することを
使命としています



Merit

横浜市には大学病院、3次救急の
指定を受けている病院や
専門病院が集中しており
その多くが実習病院です
実習での学びが就職を考える
きっかけになります





Philosophy

教育理念

和顔愛語

知目行足

教育目的

教育理念に基づき、豊かな人間性を育み、専門職として必要な知識と技術を修得し、地域で生活する人々に貢献できる看護師を育成します。

教育目標

- ① 人間を身体的・精神的・社会的・文化的に統合された存在として幅広く理解できる能力を養います。
- ② 人との関わりの中で人間関係を形成する能力を養います。
- ③ 看護師としての役割と責任を自覚し、倫理に基づいた看護が実践できる基礎的能力を養います。
- ④ 健康状態やその変化に応じて、科学的根拠に基づく安全な看護が計画的に実践できる基礎的能力を養います。
- ⑤ 保健・医療・福祉システムおよび多職種の役割や連携を理解し、地域と協働して社会資源の活用をマネジメントできる基礎的能力を養います。
- ⑥ 探求心をもち自ら学び、人として成長し続ける姿勢を養います。

本校の建学の精神は、和やかな笑顔と愛情のこもった優しい言葉で相手の立場に立って接することを意味する「和顔愛語」と、知識と実践が伴って初めて真実が理解できることを意味する「知目行足」です。この2つの精神を礎に豊かな人間性をそなえ、地域社会に貢献できる看護師を養成します。

Message



やりがいのある専門職である
看護師の道をめざす志のある皆さんの
入学をお待ちしております。

学校長
鳥山 直温



本校は47年と33年の歴史と伝統を持ち、7300名を超える看護師を医療の第一線に輩出してきた横浜市医師会立看護専門学校二校を統合し、時代が求める質の高い看護師の養成を目標に教育環境・教育カリキュラムを一新し、平成30年4月に開校しました。

看護の基本は「人に寄り添う」ことから始まります。「和顔愛語」人と関わるには常に慈しみの心から生じる、穏やかな表情と優しい言葉を持って接すること。「知自行足」知識と実践が伴い初めて真実が理解できること。この二つにより看護が完成されることから、本校では「看護学の習得」と同時に『人間性・人間力を高める』ことを教育の目的とし、教育理念を「和顔愛語」「知自行足」としています。

急速な少子超高齢社会を迎え、医学が進歩する中、看護師の活躍する場所や役割は日々増大しています。全世代の人から愛され、尊敬されやりがいのある専門職である看護師の道をめざす志のある皆さんの入学をお待ちしております。

看護師は生涯働き続けられる資格です。
ひとの命や生活と向き合いながら
あなたの可能性に挑戦してください。

副校长
望月 紀子



看護師を目指している皆さん「横浜市医師会聖灯看護専門学校」あなたの夢を叶えませんか。本校は、歴史ある校舎から鶴見の新校舎に移転し快適な学習環境が整っていること、横浜市内に数多くの実習病院を確保していることが学びやすさの特徴です。令和4年度からの新しいカリキュラムでは、「地域・在宅看護論」を科目立て、あらゆる健康段階にある人々の生活の場を理解し、医療チームにおける多職種との連携協働の実際を学ぶなど、これからのかく師に求められる実践能力を身につけていきます。

学校生活では、個別の学習支援やカウンセリング、奨学金制度など、学生の皆さんのが伸び伸びと学べる環境づくりに努め、国家試験合格に向けて熱意ある経験豊かな教員たちがあなたをサポートします。

看護師は生涯働き続けられる資格であり、ひとの命や生活と向き合いながら自分自身も成長できるやりがいのある職業です。ぜひ本校あなたの可能性に挑戦してください。

沿革

- 1971年 4月 準看護婦養成所「横浜市医師会准看護学院」として横浜市中区桜木町に開校
- 1974年 7月 横浜市港北区菊名に新校舎を建設し移転
- 1974年 9月 看護学科2年課程を開設
- 1975年 4月 横浜市医師会看護学院と改称
- 1976年 10月 横浜市医師会看護専門学校(菊名校)と改称
- 1985年 4月 横浜市保土ヶ谷区川辺町に横浜市医師会保土谷看護専門学校(保土谷校)を開校
第一看護学科(全日制)・第二看護学科(昼間定時制)を開設
- 2014年 3月 菊名校准看護学科閉科
- 2014年 4月 菊名校に看護学科3年課程を開設
- 2016年 3月 菊名校看護学科2年課程閉科
- 2018年 3月 校舎老朽化のため菊名校・保土谷校閉校
- 2018年 4月 横浜市鶴見区下野谷町に新校舎を建設し、横浜医師会聖灯看護専門学校として、旧二校を統合し再スタート



3つのポリシー

Three policies

本校の教育理念、教育目的、教育目標の実現のため、3つのポリシーの策定と運用を実施しています。

1

ディプロマ・ポリシー

(専門士授与の方針)

所定の修業年限を在学し所定の単位(107単位)を修得した上で、本校の示す目標を達成した者に専門士の称号を授与する。

2

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成および実施に関する方針)

建学の精神である「和顔愛語」と「知目行足」に基づき、基礎分野・専門基礎分野・専門分野を体系的に段階を踏まえながら学べるよう科目を配置し授業展開することでディプロマ・ポリシーの達成を図る。

3

アドミッション・ポリシー

(入学者受入の方針)

地域で活躍する看護師養成の目的を達成するために、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則った教育を行っている。この教育を理解し共感して看護師を志す入学者を迎える。本校の求める学生像を次に示す。

- ① 看護を学ぶ明確な目的意識を持ち、看護を通して社会に貢献する意欲のある人
- ② 広い視野から物事を考え、主体的に課題の解決に取り組むことができる人
- ③ 他者を思いやり、誠実に物事に取り組むことができる人
- ④ 相手の話を丁寧に聴き、自らの考えを適切に表現できる人
- ⑤ 規律を守り、礼儀を重んじる態度を備えた人
- ⑥ 基礎学力を持ち、心身共に健康を維持できる人



カリキュラム

Curriculum

修業年限3年の全日制と4年の昼間定時制の2つの学科があります。

地域で生活する人々に貢献できる看護師の育成を目指し、

医療と在宅をつなげる看護の視点や、多職種との連携を学ぶ講義や実習が充実しています。

学び方を選べる2つのコース

第一看護学科 全日制コース

(修業年限3年) 定員120名(3クラス)

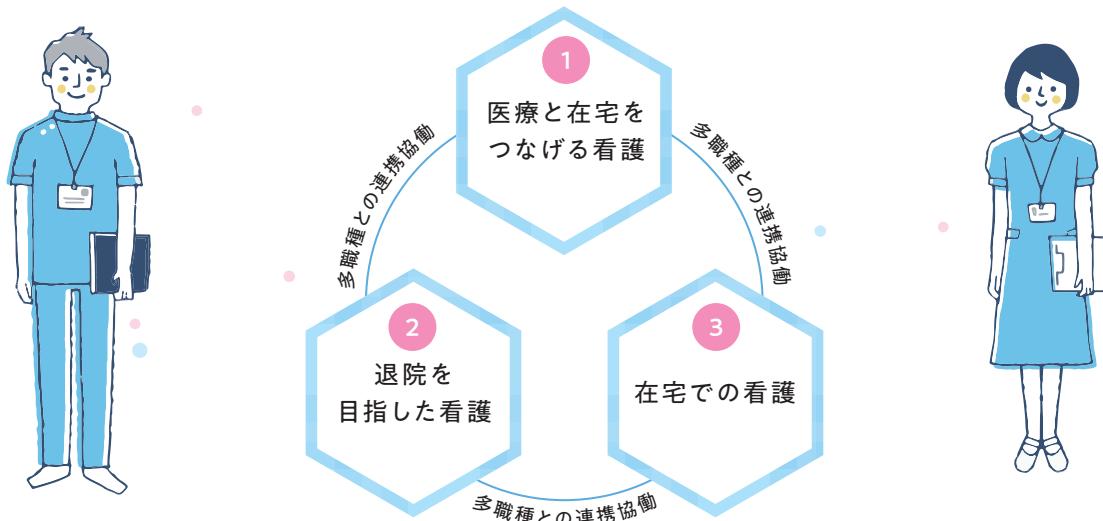
3年間で看護師を目指すコースです。1年次は学内で看護の基礎的な知識を学ぶ授業や看護技術を身につける授業を中心に学習します。2年次は専門的な科目の授業が増えるとともに病院での実習も増え実践的な力を養っていきます。3年次は病院や様々な施設での実習が大半となり、同時に看護師国家試験に向けての学習が本格化していきます。

第二看護学科 昼間定時制コース

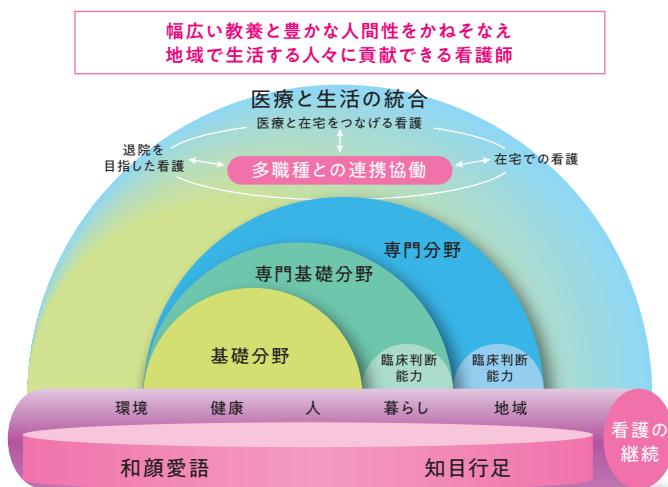
(修業年限4年) 定員40名(1クラス)

第一看護学科と同じカリキュラムを4年間でを目指すコースです。1、2年次は学内での学習が中心で大半の授業は午後から始まります。午前中はライフスタイルに合わせて自己学習したりアルバイトをすることができます。なお、病院実習は午前中から行います。仕事や子育てをしながら看護師を目指す方におすすめのコースです。

3つの視点のカリキュラム

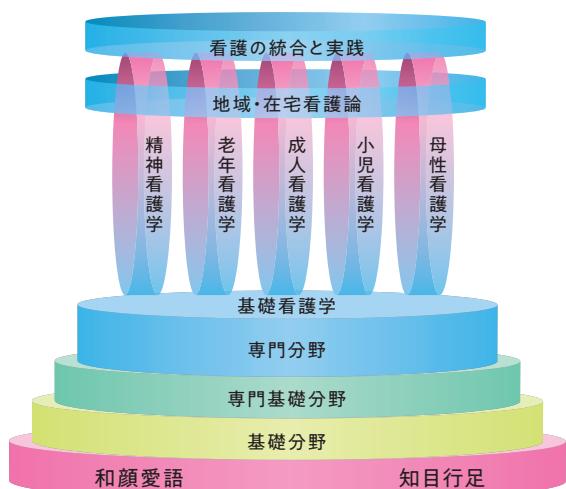


教育課程の構造図(カリキュラム全体の組み立て)



専門基礎分野では「臨床判断能力」の基礎を、専門分野では個別具体的な事例で「臨床判断能力」を学びます。学びの集大成として「医療と生活の統合」をあげ、「医療と在宅をつなげる看護」「退院を目指した看護」「在宅での看護」が連動するための要として「多職種との連携協働」の重要性を学びます。

教育課程の関連図(分野の関連と組み立て)



新カリキュラムの特徴である地域・在宅看護論では、その人の生活と暮らしを広く理解したうえで、各専門領域の枠を超えて領域横断的に看護を学びます。看護の統合と実践では、各専門領域で学んだ知識、技術を統合させ、広い視野で看護の役割を考え将来展望を学びます。

各分野の学びの特色を紹介します。

すべての科目で演習やグループワークを取り入れ「わかりやすく・イメージしやすい授業」を心がけています。

(基礎分野・専門基礎分野は一部の科目のみ紹介)

基礎分野	多文化社会と人権	文化の多様性と基本的人権を理解し多文化共生の理念を学びます。国籍や民族の異なる人々が、互いの文化を認め合い対等な関係を築いていく重要性を考えます。
	キャリアデザイン	キャリアとは何か、職業人に求められるものは何かについて学びます。気づきは、成長の原点。学び続ける人になるために必要な学習の出発点になる講義です。
	ひと・くらし・環境	くらしを科学的に考えてみます。講義だけでなく自分の生活や地域・在宅看護論と結びつけて考えると興味深いです。
専門基礎分野	解剖生理学	身体のしくみや構造、各臓器の機能を学ぶ医療・看護の基礎となる学問です。解剖学の専門用語は難しいイメージですが、医療の現場では全ての医療従事者が日常的に使用している共通用語です。しっかり学習しましょう。
	病態治療論	病気の成り立ちや症状、回復過程や治療方法について各分野の専門家から講義を受けます。適切な看護援助を考えるには、症状の原因や病気の成り行きを理解していることが不可欠です。解剖生理学で学んだ身体のしくみを理解しておくことが大切なポイントです。
専門分野	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none">看護技術は理論と演習をバランスよく学びます。実習室には階段教室があり、講義⇒デモンストレーション⇒演習が実習室の中で学べます。 <自分で経験してみる><モデル人形で経験してみる>など学び方はいろいろあります。たくさんのシミュレーションモデルがありますので、フィジカルアセスメントも効果的に学べます。看護形態機能学では、日常生活と人体の構造と機能について学びます。看護技術や科学的に看護するための基本となります。問題解決思考は、講義と演習で学びます。ゴードンの機能的健康パターンを使います。看護と倫理では、実習で遭遇すると予想される事例をもとに倫理的課題について考え方を深めます。
	地域・在宅看護論	地域に暮らす全ての人々を対象に疾病や障害があっても住み慣れた地域で、その人が望む生活の質を維持できることを目標に看護支援のあり方や社会資源の活用方法、地域連携について学びます。さらに地域ケアシステム・在宅ケアシステムの理解を深めると共に、多職種による地域連携・協働について実習を通して具体的に学び考えます。ケアプラザ(地域包括支援センター)、訪問看護ステーション等での実習を行います。
	成人看護学	成人期にある人の健康問題をあらゆる健康段階と健康レベルに沿って幅広く学びます。病棟での実習はもちろんですが<手術室><救急医療・ICU>でも実習します。
	老年看護学	加齢に伴う変化<動きにくい><見えにくい>ということを高齢者の疑似体験をとおして理解します。その上で高齢者特有の病気と看護について学びます。学びを深め広げるため、病院実習以外に介護老人保健施設、介護老人福祉施設、グループホームでの実習を行います。高齢者のかかえる問題について多方面から学び、地域でよりよく生き・生活できるための支援について考えます。
	小児看護学	小児看護概論では、子どもの成長発達の特徴を考えた「オモチャ」を作って発表します。怖がらずに対療法、看護が受けられるように<プレパレーション>という技法も学びます。実習では、病院やクリニックで小児の特徴的な病気について、保育園では健康な子どもについて学びます。
	母性看護学	マタニティサイクルや女性のライフサイクルにおける健康と看護について学びます。の中でも、母子の健康を維持、増進するために必要な看護である保健指導をロールプレイで発表し学びを深めます。実習では、病院実習以外に、助産院で地域における母子支援について学びます。
	精神看護学	心の健康や精神に障害をもつ人がおかけてきた歴史を法律の変化をまじえながら学びます。「施設から地域」へと療養の場が変わる中、病院だけでなく地域作業所での実習を行って理解を深めます。また、すべての領域と関連づけて学べるように授業を工夫しています。対象との人間関係を振り返り自己洞察できる力も育みます。
	看護の統合と実践	3年間の学びを統合し、卒業後を視野に入れた実践的で広い視野の学習をしていきます。より良い看護をするための看護管理、医療安全、災害看護、国際看護も学びます。実習も夜間実習をとり入れ、より臨床に近づいた経験ができるように計画しています。

年間行事・キャンパスライフ

Event Calendar & Campus Life



4

April

5

May

6

June

7

July

8

August

9

September

10

October

11

November

12

December

1

January

2

February

3

March

第一看護学科

1
年次

入学式
防災訓練

2
年次

始業式
防災訓練

3
年次

始業式
防災訓練

夏休み

聖灯祭

聖灯の日
式典
防災訓練

基礎看護学
実習Ⅰ
成人・老年
看護学実習Ⅰ
地域・在宅
看護論実習Ⅰ

終業式

基礎
看護学
実習Ⅱ

就職説明会
夏休み

聖灯祭

基礎看護学
実習Ⅲ
防災訓練

終業式

領域別実習

領域別実習

聖灯祭

防災訓練
統合実習
ケース
スタディ
発表会

看護師
国家試験
卒業記念
講演

卒業式

入学式



聖灯の日式典



聖灯祭



看護技術演習



希望を胸に看護師になるという夢の実現
に向けて決意を新たにします



1年次、初めて臨む臨地実習を前に、ナインチングールの聖なる灯を受け継ぎ、看護の精神を胸に刻みます



日々の学習発表や模擬店、パフォーマンスの発表、学生との看護技術体験など様々な出し物が盛りだくさんです



フィジカルアセスメントモデルとバイタルサインペーパーを使って、正確に呼吸音を聴取するための練習をしています

Voice!
在校生の声

専門的な学習や技術が多く大変ですが、
実習での患者さんとの関わりからやりがいや達成感を感じます。

本校には、社会人経験者や子育てをしながら学んでいる方が多く在籍しており、幅広い年代の学生が集まっているので、私はクラスに馴染むことができるか不安でした。しかし、授業内で行うグループワークやペアでの演習がきっかけとなり、自然にクラスメイトと交流を深めることができました。今では年齢関係なく日常生活やテストについてなど会話をして、毎日楽しく学校生活を送っています。

学内演習では、実際の臨床現場に合わせた事例に

ついてグループで考え実践し、先生方からアドバイスをいただけるため、病院実習では座学で学んだ知識と演習で学んだ技術の両方を活かした援助を実践することができます。

実習を通して今まで学んできた援助を実践し、患者さんに「ありがとうございます」と言っていただける瞬間にやりがいと達成感を感じます。これからも実習は続いていきますが、患者さんに寄り添える看護師になれるよう日々の努力を怠らずに頑張っていきたいと思います。



第一看護学科

S.A.さん



	4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
1年次	入学式 防災訓練				夏休み	聖灯祭		聖灯の日 式典 防災訓練		基礎 看護学 実習I		終業式
2年次	始業式 防災訓練				夏休み	聖灯祭		基礎看護学 実習II 防災訓練				終業式
3年次	始業式 防災訓練				就職説明会 夏休み	聖灯祭 基礎看護学 実習III		防災訓練	地域・在宅 看護論 実習I	成人・老年 看護学 実習I		終業式
4年次	始業式 防災訓練		領域別実習		夏休み	聖灯祭	領域別実習 防災訓練		ケース スタディ 発表会	看護師 国家試験 卒業記念 講演		卒業式



就職説明会



ケーススタディ発表会



卒業前演習



卒業式



クリーンアップ大作戦



卒業記念講演



卒業前に実践的な看護技術演習を行います



カリキュラムを修了し、やり遂げた喜びをかみしめながら、卒業していきます

Voice! 在校生の声



第二看護学科

Y.H.さん

子育てや仕事をしながらの学びは、大変なことが多いですが、自分と同じ境遇の仲間と励ましあいながら頑張ることができます。

介護士として十数年働く中で、利用者が急変した際に医療行為ができないもどかしさや、病気や体を把握し生活を支援することの難しさを痛感し、三十歳を過ぎてから入学しました。子育てや仕事をしながらの学びは、大変なことが多いですが、自分と同じ境遇の社会人も多く、励ましあいながら頑張ることができます。また、異なる経験や年代のクラスメイトとグループワークや実習などで交わる中で、多くの気づきや学びを得られ、日々楽しく成長していると感じています。仕

事と子育て、さらに学業の両立において時間の確保が大変でした。今では、時間が限られているからこそ集中して、学習時間に充てることができるようになりました。

学びを深める中で、患者さんの精神的側面や心の変化にも気付ける看護師になりたいと思うようになりました。また、先生方から患者さんとの関わり方や、看護師としてのあり方を学ぶ中で、日々人としての成長を感じながら充実した学校生活を送ることができています。

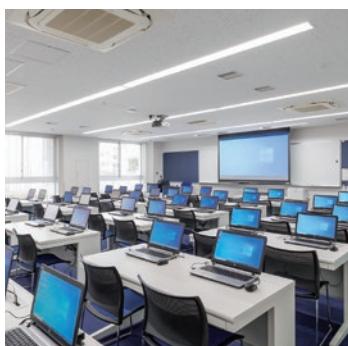


最新の機材を備えた
充実の施設・設備

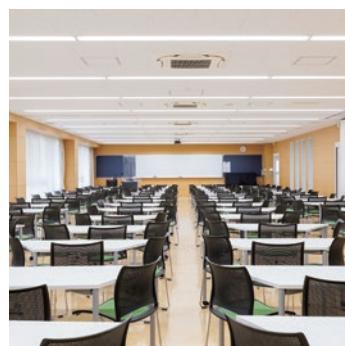
① 教室



教室棟 Classroom Building



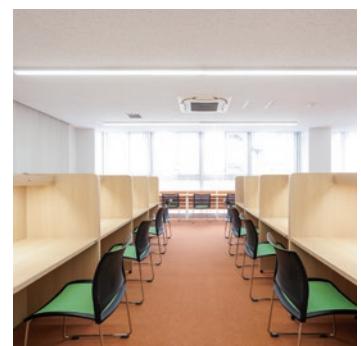
② パソコン教室



③ 多目的教室



④ 図書室



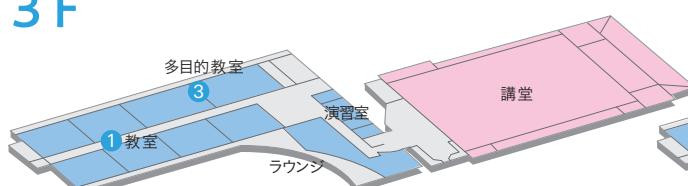
⑤ 学習室

教室棟は、3階建てで正面玄関を中心に南側はアーチ型に設計され、教室・図書室・学習室には明るい陽光が差し込んでいます。各教室や多目的教室にはAV機器やプロジェクター、パソコンが設置され、DVD等の視聴覚教材を効果的に使った授業がで

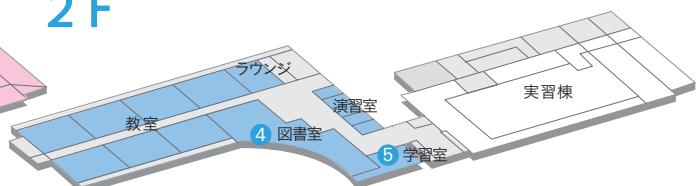
きます。図書室は看護の専門書を中心に約15,000冊、雑誌は39種類を揃え、司書が常駐して文献検索の支援も行っています。学習室、グループワークのための演習室もあります。また、各フロアにラウンジを設け、楽しく語らいながらの学習もできます。

フロアマップ

3 F



2 F





① シミュレーション・ラボ

実習棟 Training Building



② 看護実習室



③ 母性・小児看護実習室



④ 在宅看護実習室



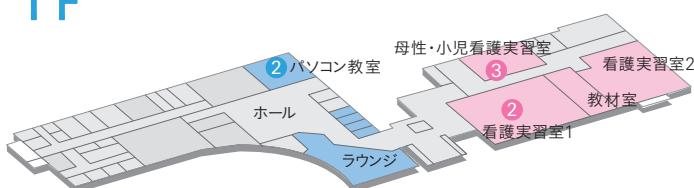
⑤ 多目的ホール

実習棟には、看護実習室が2か所、母性・小児看護実習室、より家庭に近づけた在宅看護実習室、フィジカルアセスメントを学ぶためのシミュレーション・ラボがあります。すべての実習室にAV機器があり、階段教室もありますので講義・デモンスト

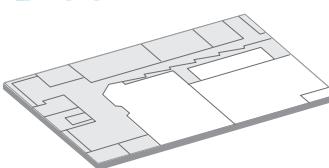
レーション・演習が実習室の中で効果的に学べます。

また、モデル人形は赤ちゃんからお年寄りまで揃っていることと最新の機能がついていますのでフィジカルアセスメントがリアルに学べます。

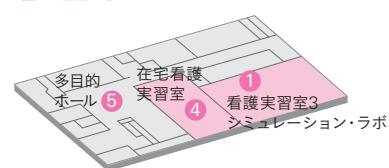
1F



B1F



B2F





実際の医療現場の経験が
本物の実践力を磨く

新生児のフィジカルアセスメント

実習体制
Training System



新生児の抱き方



脈拍測定



車椅子への移乗



ベッドメイキング

臨地実習はカリキュラムの約3分の1を占め、看護基礎教育にとっては不可欠なものです。実際に入院している患者様を受け持たせていただきますので、授業で学んだだけでは実習には行けません。基本的な看護技術の確認から点滴の管理まで幅広く、実習

に行く前に教員の指導を受けながら繰り返し練習をしていきます。授業とは違った緊張感の中での学習は学生を大きく成長させます。真剣な表情の中にも実習での学びへの期待が感じられます。

横浜市内を中心とした多様な病院や施設で実習します。実際の医療現場を経験し実践力をつけていきます。

主な実習病院・施設(50音順)

病院 大口東総合病院、大船中央病院、神奈川県立こども医療センター、神奈川県立精神医療センター、神奈川病院、神奈川リハビリテーション病院、上白根病院、菊名記念病院、済生会神奈川県病院、済生会横浜市東部病院、済生会横浜市南部病院、汐見台病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、聖隸横浜病院、総合相模更生病院、西横浜国際総合病院、日本医科大学武藏小杉病院、日向台病院、藤沢病院、横浜相原病院、横浜市栄共済病院、横浜市総合リハビリテーションセンター、横浜市立市民病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜医療福祉センター港南、横浜市立大学附属病院、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター、横浜新緑総合病院、横浜総合病院、横浜保土ヶ谷中央病院、横浜南共済病院、横浜中央病院、横浜鶴見リハビリテーション病院、横浜療育医療センター

・上記のほか、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、地域ケアプラザ、助産院、保育所、小児科クリニック、地域作業所等で施設実習を行います

訪問看護ステーション 愛を繋ぐ訪問看護リハビリステーション、あおぞら・てらん訪問看護ステーション、青葉区医師会訪問看護ステーション、旭区医師会旭訪問看護リハビリステーション、磯子区医師会訪問看護ステーション、大口訪問看護ステーション、神奈川区医師会メディカルセンター訪問看護ステーション、港北区医師会訪問看護ステーション、済生会かながわ訪問看護ステーション、済生会南部訪問看護ステーション、鶴見区医師会訪問看護ステーション、鶴見区医師会訪問看護ステーション、鶴見区医師会矢向訪問看護ステーション、戸塚区医師会訪問看護ステーション、中区医師会訪問看護ステーション、西区医師会訪問看護ステーション、保土ヶ谷区医師会訪問看護ステーション、本牧訪問看護ステーション、悠久の木訪問看護ステーション、わかたけ訪問看護ステーションほか

卒業生からのメッセージ

Message from Graduates



2022年3月卒業
済生会 横浜市東部病院
K.K.さん

臨床経験の豊富な教員から看護技術の基礎を学べたことは、私の糧になっています。

私は、現在看護師一年目でEICU/EHCUという部署に勤務しています。主に、救急車で運ばれた重症な患者さんの集中治療を行う部署です。そのため、患者さんの病態も多岐に渡り、多忙な業務に追われていますが、先輩方のフォローを受けながら日々多くの学びを得ています。患者さんの状態が日々よくなっていく姿を見て、この仕事にやりがいを感じています。

病院に勤めてから感じたことは、患者さんの異常に気付けるためにも、知識が大切であることです。そのため、学生時代に専門性の高い教員や外

部講師からの授業を受けられることや、参考書の豊富な図書室で自分に合った参考書を選んで勉強できる環境は、とてもよかったです。また、綺麗で広々した演習室や充実した物品が揃った環境の中で、臨床経験の豊富な教員から看護技術の基礎を学べたことは、私の糧になっています。

学生時代は、勉強や実習などで大変な毎日でしたが、校内に体育館があり、昼休みにバドミントンやバレーボールなどで遊んで、息抜きをしていました。同じ目標に向かって歩む同期と沢山勉強し、沢山遊んで、充実した学生生活を送り、夢に向かって頑張ってください。



2022年3月卒業
済生会 横浜市南部病院
N.Y.さん

実習中に学んだコミュニケーションや報告・連絡・相談を活かし一歩ずつ成長しています。

私は、人の役に立つ仕事がしたいと思い高校を卒業してすぐ横浜市医師会聖灯看護専門学校の第二看護学科に入学しました。アルバイトをしながらの学生生活で忙しい毎日を送っていましたが、仲間や先生方に支えられ看護師国家試験にも合格し、無事に卒業することができました。

卒業後は急性期病院に就職し、整形外科や神経内科等様々な患者様が入院している混合病棟に配属されました。目まぐるしく変化していく毎日で大変なこともありますが、実習中に学んだコミュニケーションや報告・連絡・相談を活かし一歩ずつ成長しています。仕事をしていく中で、うまくいか

ずに落ち込んだり、悩んだりすることもありますが同期や先輩方と支え合いながら頑張っています。看護をしていくなかで、患者様から「ありがとう」と声をかけていただいたり、元気になって退院される姿を見て、とてもやりがいを感じています。

本校は、校舎が新しく設備が整っているため、より臨床に近い状況で実技・演習を受けることができます。また、社会人経験をした方や子育てをしながら在学している方など様々な年齢層の方が多い為、コミュニケーション能力や協調性なども身につくことができます。大変なことがありますが、短い学生生活を楽しんでください。



2004年3月卒業
本校第一看護学科
基幹教員
E.S.さん

様々な年代の学生がいるからこそ、励ましあいながら実習に臨むことができたのだと感じています。

私は社会人を経験した後、友人の勧めで本校前身の横浜市医師会看護専門学校(菊名校)に入学しました。准看護学科・2年課程看護学科を経て看護師となりました。初めは、年代の違うクラスメイトとうまく学校生活を送れるか不安がありました。しかし、様々な年代の学生がいるからこそ、お互いを励ましあい支えあいながら日々の学習や病院実習に臨むことができたのだと今感じています。その中でも時に心が折れそうなときは、仲間のやさしさや先生方の叱咤激励のおかげで看護師になることが

できました。看護師としての仕事は責任もあり、やりがいがありました。そんな中、後輩と一緒に育ててみないかと当時担任だった看護教員から誘われ、母校の横浜市医師会看護専門学校(菊名校)に戻り看護教員になりました。本校では、看護師を目指す学生と一緒に教員が一致団結し、サポートして看護師になる目標を目指して頑張っています。今後も、患者様には誠実に、仲間や教員、指導者の方々には素直に学びを積み重ねられるように寄り添っていきたいと思います。



国家試験合格と就職に向けて 全力でサポート

国家試験 License

看護師国家試験の全員合格を目指し、模擬試験や特別講義など、教職員が全力で学生を支援しています。

さらに、学習支援デジタルサービスを導入し、学生が個々にプログラムにアクセスできます。

看護師国家試験合格率 全国平均に比べ高い合格率で推移しています。

	第114回(2025年) 全国平均<90.1%>	第113回(2024年) 全国平均<87.8%>	第112回(2023年) 全国平均<90.8%>
第一看護学科	95.5%	91.5%	96.0%
第二看護学科	92.6%	96.2%	92.9%

就職状況

Job

実習病院をはじめ、横浜市内の多数の病院へ就職しています。

進学者を除き、就職率は100%です。本校では横浜市内の医療機関への就職を推奨しています。

主な就職先(50音順)

医療生協かながわ戸塚病院
汐田総合病院
江田記念病院
大口東総合病院
大船中央病院
神奈川県立がんセンター
神奈川県立こども医療センター
神奈川県立循環器・呼吸器病院センター
神奈川リハビリテーション病院
上白根病院
菊名記念病院
けいゆう病院
国際親善総合病院
済生会神奈川県病院

済生会横浜市東部病院
済生会横浜市南部病院
済生会若草病院
昭和大学藤が丘病院
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
総合相模更生病院
戸塚共立第1病院
戸塚共立第2病院
日本医科大学武藏小杉病院
東戸塚記念病院
日向台病院
藤沢病院
横浜相原病院
横浜旭中央総合病院

横浜栄共済病院
横浜市立市民病院
横浜市立大学市民総合医療センター
横浜市立大学附属病院
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
横浜市立みなど赤十字病院
横浜新緑総合病院
横浜総合病院
横浜中央病院
横浜鶴見リハビリテーション病院
横浜保土ヶ谷中央病院
横浜南共済病院
横浜労災病院
その他の医療機関

学費概要

School Fees



学納金

	1年次		2年次以降	
	第一看護学科	第二看護学科	第一看護学科	第二看護学科
入学金	200,000円	200,000円	—	—
施設整備費	80,000円	80,000円	—	—
授業料	360,000円	324,000円	360,000円	324,000円
年間合計	640,000円	604,000円	360,000円	324,000円

授業料は、前期(4月)、後期(10月)の半期ごとに納付していただきます。上記学納金のほか入学初年度に、教科書、白衣等ユニフォーム、演習教材費、国家試験対策などで、約480,000円必要になります。実習費については3年間(二科は4年間)で60,000円となります。

修学金・特待生

本校独自の修学資金制度等

経済的支援のため優れた学生を対象とした本校独自の修学資金貸付金制度及び特待生制度があります。

一般貸付 修学資金	第一看護学科:月額3万円、第二看護学科:月額2.7万円を成績等の優れた学生に無利子で貸与します。 なお、卒業後、横浜市内の医療機関等で正規看護職員として就労し、貸し付けを受けた期間に相当する期間継続して従事した場合は、貸付金の返還を免除します(人数制限あり)。貸与は2年次からとなります。
特別貸付 修学資金	成績等が優れ、経済的に修学困難な学生を対象に、月額4万円を無利子で貸与します。 なお、卒業後、横浜市内の医療機関等で正規看護職員として就労し、貸し付けを受けた期間に相当する期間継続して従事した場合は、貸付金の返還を免除します(人数制限あり)。貸与は2年次からとなります。
特待生	学業・人物ともに優秀で、他学生の模範となる学生を対象に、授業料の20%を免除します。 1年次は後期より免除します。さらに、一般入試前期選抜における成績優秀者入学初年度前期の学費を免除します。

本校以外の制度

- ・神奈川県看護師等修学資金貸付金(2年次より・人数制限あり)
- ・高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構給付型奨学金・授業料等減免)
- ・日本学生支援機構貸与型奨学金[第一種・第二種]
日本学生支援機構給付型奨学金・貸与型奨学金は、高校在学中に予約採用手続きすることをおすすめします。
- ・実習病院等の奨学金
- ・あしなが育英会奨学金



サポート

Support

入学前教育プログラム

入学前の時間を使って4月からの学習に備えます。「看護学校の学び方ガイダンス」を受講し、これからの学習の基盤となる「生物」「計算問題」「国語」などを復習する教育プログラムにより、入学後の授業がスムーズに理解できるようサポートしています。

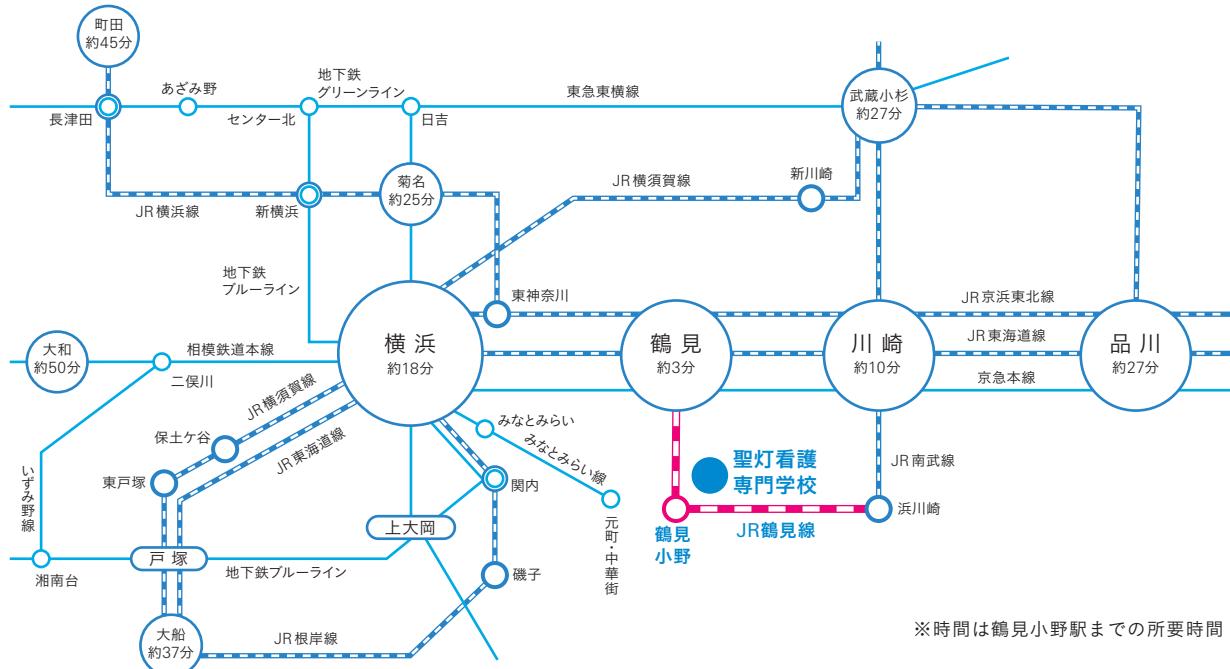
- 受講後の感想は、
- ①学習習慣がついた
 - ②入学後にどんなことを学ぶのかイメージがついた
 - ③学習のブランクが心配だったが課題に取り組むことで集中力を取り戻せた
という3点があげられています。
- 取り組むにあたっての説明会や講義・グループワークも行います。

カウンセリング

専門のカウンセラーが、学校生活全般に関する相談に個別に応じます。相談内容の秘密を厳守して、プライバシーにも配慮しています。

ACCESS アクセス

交通アクセス



周辺マップ



- JR鶴見駅から鶴見線「鶴見小野」駅(3分)から、徒歩1分
- JR鶴見駅、京急鶴見駅、花月総持寺駅から徒歩約17分
- 自転車通学可(駐輪場あり)
- 徒歩経路



横浜市医師会聖灯看護専門学校

SEITO Nursing School of Yokohama Medical Association

〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町3-88-16

TEL:045-717-6633 FAX:045-521-1000

Instagram



HP



<https://www.yokohama.kanagawa.med.or.jp/school/seito/>